

目標達成計画

作成日:2017/12/22

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	35	事業所は山間部に所在しており、災害時に消防車や救急車が出動する際に混雑が予想される。今後の災害時、地域の連携を図り、避難誘導などスムーズに行えるようにしたい。	地域の連携を密に図る。	区長、消防団などと災害時対策を話し合い、いろんな想定を設定し、マニュアル作成行う。	6ヶ月
2	6	安眠の支援は眠剤を外す、日中の活動を促す、など行っているが、高齢になり独歩の方も、ふらつきなど出てくる。日中は職員体制も多く見守り強化出来るが、夜間は一人で室内で転倒されると不可効力の部分がある。	夜間の自室での転倒を防ぐ。	夜勤職員への見守り強化。夜間トイレが頻回な方への原因を探り、安眠を促す。危険のリスクが高い人に関しては、センサーマットの購入も検討行う。(グループホームはレンタルが出来ない為)	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。